

Grande Gigli Amici della Lirica

Circolo Amici della Lirica “Beniamino Gigli”

第21回 2014年5月24日(土)

寺川信生 Nobuo TERAKAWA

愛知県立芸術大学及びイタリア国立“G.B. マルティーニ” ボローニャ音楽院を卒業。
声楽、ピアノ、指揮法、オペラ伴奏法を学ぶ。世界的名テノール、ルチアーノ・パヴァロッティ氏の師として有名なアリーゴ・ポーラ教授に数年間師事し、国立ボローニャ音楽院在籍中より、師の推薦によりボローニャ歌劇場において、オペラ伴奏法、指揮法の研鑽を積む。
スパルティティスタ（オペラ歌唱指導ピアニスト）、演奏会オペラピアニストとしてイタリア各地において活躍する。帰国後、東京オペラプロデュースと二期会の講師、スパルティティスタ、指揮者、演奏会ピアニスト、新国立劇場合唱指揮者として多才ぶりを発揮し、多くのオペラ公演を成功に導いている。

2011年3月第6回ボローニャ演奏会を成功させ、2012年3月20日大歌手ベニアミーノ・ジーリ生誕の地「レカナート」ペルジアーニ歌劇場に於いて、演奏会を開き、ジーリ音楽協会よりジーリが実際に使用した「アンドレーア・シェニエ」の衣装を贈呈されると言う、多大なる名誉を授かる。

20年以上に渡りイタリア声楽コンコルソ審査員を務めあげた。元東京音楽大学専任講師。
22年間もの長期奉職後「正義」を貫き2012年3月退職。

～ご挨拶～

皆さん、第21回グランデジーリ・アミーチ・デッラ・リリカようこそいらっしゃいました。
イタリアには、多くのアミーチ・デッラ・リリカ（“AMICI DELLA LIRICA”）があります。
意味は、「オペラ愛好家達」「オペラクラブ」といったところです。

ですから今、全世界で歌っているイタリアの名歌手たちも、必ずどこかの Amici Della Lirica で歌っていた、と言えます。

イタリア・モデナ市で私と共同生活をしてきて、ミラノ・スカラ座をはじめとして世界中で歌い、何度も来日した Vincenzo La SCOLA（ヴィンチェンツォ・ラ・スコラ）、Giuseppe MORINO（ジュゼッペ・モリーノ）もまさに、こういう場所から巣立っているのです。

ジーリも、この様な演奏会から大歌手に成長しました。大歌手ジーリ、その芸術遺産は、世界中、現在も畏敬の念に満ち、名声は永久に人々の心に残り続ける事でしょう。

今回は親友・田代誠氏、野崎幹子さん、井ノ上ひろみさん、奥寺由起子さんにグランデジーリ・アミーチ・デッラ・リリカの為、参加していただきました。

末文になりましたが、この GAL 創設者の一人である相澤正子さんが、今月5月8日逝去されました。
GAL 関係者一同深く感謝し、御冥福を御祈りいたします。

寺川 信生

Guest Profile

❖ 田代 誠<テノール> *Makoto Tashiro*

東京音楽大学オペラ科卒業。同研究科修了。文化庁オペラ研修所第4期生修了。日伊音楽コンクールソテノール特賞受賞、毎日音楽コンクール入選。「カルメン」のホセ役でデビューし、大成功をおさめる。「蝶々夫人」「アイダ」「マノンレスコー」「道化師」「椿姫」など、イタリアオペラを中心に活躍。「第一回五島記念文化オペラ新人賞」「ジローオペラ新人賞」「藤原歌劇団総監督賞」を受賞。現在、藤原歌劇団正会員、東京音楽大学講師。

❖ 野崎 幹子<ソプラノ> *Mikiko Nozaki*

国立音楽大学声楽科卒業。ドイツ・ケルンに留学。'80年バルセロナ モーツァルト声楽コンクール2位受賞。ヨーロッパ各地で演奏活動の後帰国、毎年リサイタルを開催し、特に'91年の「マリアの生涯」と'95年の「石桁真礼生の夕べ」は芸術祭参加となり好評を得る。オペラでは「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ラ・ボエーム」ほか多数出演。「第九」や、「メサイア」等、宗教曲能のソロも度々歌い、NHK やテレビ朝日の放送にも出演。(財) 東京二期会、東京室内歌劇場会員。

❖ 井ノ上 ひろみ<ソプラノ> *Hiromi Inoue*

国立音楽大学声楽科卒業。1991年～95年イタリアへ留学。モデナ、ミラノ、ブレーシャ、ベルガモ等の各都市でコンサートに出演。2000年東京文化会館小ホールにて日本演奏連盟主催のソロリサイタル、2006年3月寺川氏と共にBologna(ボローニャ)にて演奏会に出演。2008年3月に紀尾井ホールにて演奏会形式の「トスカ」のトスカで好評を博す。現在、二期会会員、東京室内歌劇場会員、日本演奏連盟会員、読売日本テレビ文化センター講師。

❖ 奥寺 由起子<ソプラノ> *Yukiko Okudera*

国立音楽大学声楽科卒業。東京芸術大学別科総代修了。第9回日本クラシック音楽コンクール優秀賞。第2回万里の長城杯国際音楽コンクール第1位。メイプルカルチャーセンター講師。ゆうぼうとカルチャーセンター講師。養護施設講師。日本演奏連盟会員、藤原歌劇団正団員。

Program

第一部

1. 會田 彩華 “ 愛しい人の廻りに ” < チェステイ >
2. 加藤 晴彦 “ 理想の人 ” < トステイ >
3. 竹本 実穂 “ 愛の喜び ” < マルティーニ >
4. 藤川 愛友 “ もしフロリンドが誠実ならば ” < スカルラッティ >
5. 小川 フミエ “ 私は哀しみを感じている ” < ドナウディ >
6. 小林 春 “ アヴェ・マリーア ” < ルッツィ >
7. 尾上 みほか 「 ジャンニ・スキッキ 」 < プッチーニ >
“ お父さん お願い ”
8. 山村 望実 “ 海と涙と私と ” < 木下牧子 >
9. 高橋 さぎり “ 美しいアマリッリ ” < カッチーニ >
10. 武田 絵美 “ ジプシーの女 ” < ドニゼッティ >
11. 伊藤 美穂 「 ドン・ジョヴァンニ 」 < モーツァルト >
“ その様な事は仰らないで下さい、愛しい人よ ”

❖❖❖❖❖❖❖ 休憩 15 分 ❖❖❖❖❖❖❖

第二部

12. 會田 彩華 “ 私は哀しみを感じている ” < スカルラッティ >
13. 加藤 晴彦 「 トスカ 」 < プッチーニ >
“ 星はきらめき ”
14. 竹本 実穂 「 フィガロの結婚 」 < モーツァルト >
“ 恋とは、どの様なものか ”
15. 藤川 愛友 「 連隊の娘 」 < ドニゼッティ >
“ さようなら ”

- | | | | |
|------------|-------|--|-------------------------|
| 16. 小林 春 | | “一滴の涙” | <ドニゼッティ> |
| 17. 小川 フミエ | | 「女はみんな、こうしたもの」
“女も15才になれば”
“帰れソレントへ” | <モーツァルト>

<クルティス> |
| 18. 尾上 みほか | | 「リゴレット」
“慕しい人の名前は” | <ヴェルディ> |
| 19. 山村 望実 | | 「トゥーランドット」
“お聞き下さい、御主人様” | <プッチーニ> |
| 20. 高橋 さざり | | 「セヴィリアの理髪師」
“今の歌声は” | <ロッシーニ> |
| 21. 武田 絵美 | | 「ラ・ボエーム」
“惜別の歌” | <プッチーニ> |
| 22. 伊藤 美穂 | | 「夢遊病の女」
“ああ花よ、お前がこれ程早く枯れるとは” | <ベッリーニ> |

————— *Guest Corner* —————

- | | | | |
|------------|-------|----------------------|---------|
| 1. 奥寺 由起子 | | “祈り” | <トスティ> |
| 2. 井ノ上 ひろみ | | “天使のパン” | <フランク> |
| 3. 野崎 幹子 | | 「トスカ」
“歌に生き、愛に生き” | <プッチーニ> |
| 4. 田代 誠 | | “白い花、赤い花” | <中林ミエ> |

～次回演奏会のお知らせ～

<第22回> 2014年11月15日(土) 午後1時 開演

<第23回> 2015年5月23日(土) 午後1時 開演

場所 キラリ☆ふじみ マルチホール

お問い合わせ 寺川 信生 090-4454-6888

協賛 ボローニャ音楽教室 (ピアノ・声楽) 寺川
富士見市山室2-5-47 フラワーヒル203 TEL 090-4454-6888